伊　勢　原　市
子どもと子育て家庭の生活実態調査
支援者ヒアリングへのご協力のお願い

子ども・子育て家庭の支援機関の皆様へ

日ごろ本市の児童福祉行政に御理解と御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、本市では、子どもの将来がその生まれ育った環境によって左右されることのないよう、健やかに育成される環境を整備するとともに、教育の機会均衡などを図ることを目的として、現在、その実情を把握するための「子どもと子育て家庭の生活実態調査」を実施しています。

この調査では、市内の小学５年生・中学２年生及びその保護者を対象にしていますがもうひとつの柱として、日常的に子どもやその御家庭を支えていただいている、支援機関（学校・保育・福祉・行政等機関・団体）の皆様の側から、子どもの様子や御家庭の実情、支援の方向性や関係機関との連携などの状況をお聞かせいただくため、「支援者ヒアリング」を実施する運びとなりました。

調査方法につきましては、事前に調査票の御提出をお願いした上で、改めて調査員が貴機関を訪問してお話しをお伺いさせていただくものとなります。

調査では、個人などを特定することはなく、調査結果につきましては、今後の子育て支援施策の充実に向けた基礎資料として活用させていただきますので、支援機関の関係者の皆様におかれましては、御多忙のところ大変恐縮ではございますが、本調査に御協力いただきますようお願い申し上げます。

御不明な点などがございましたら、調査実施機関までお気軽にお問い合わせください。

令和元年１０月

１　支援者ヒアリングの流れ

（１）事前調査票

この依頼文を含めた帳票が事前調査票となります。支援機関の概要や各設問等にお答えを御記入いただき、令和元年１０月１８日（金）までに同封の封筒で御返送ください。（切手は不要です。）

（２）実地ヒアリング

調査員（本調査受託業者(株)ぎょうせいの担当者）が、お電話で日程を調整させていただいた上で、事前調査票をもとに実地ヒアリングをお願いします。

調査実施機関・お問い合わせ先
伊勢原市役所　子ども部　子育て支援課
〒259-1188　伊勢原市田中３４８番地
電話０４６３－９４－４６３３（直通：午前８時30分～午後５時）

貴機関（団体）についてお聞きします。

問１　貴機関（団体）についてお聞きします。

①貴機関の名称	②事業（業務）概要

問２　回答者についてお聞きします。

①氏名	②役職	③職種	④業務内容	⑤業務の経験年数

貴機関（団体）または、回答者の方にお聞きします。

問３　子どもの貧困対策の推進に関する法律について、知っていますか。あてはまる番号ひとつに○をつけてください。

（目的）第一条　この法律は、子どもの現在および将来がその生まれ育った環境によって左右されることのないよう、全ての子どもが心身ともに健やかに育成され、及びその教育の機会均等が保証され、子ども一人一人が夢や希望を持つことが出来るようにするため、子どもの貧困の解消に向けて、児童の権利に関する条約の精神にのっとり、子どもの貧困対策に関し、基本理念を定め、国等の責務を明らかにし、及び子どもの貧困対策の基本となる事項をさだめることにより、子どもの貧困対策を総合的に推進することを目的とする。（以下　略）

１　内容まで知っている　　２　目的程度なら知っている
３　名前だけは知っている　　４　知らなかった

問４　貧困の状態にある子どもの支援に携わったことがありますか。あてはまる番号ひとつに○をつけてください。

１　ある　　２　ない

支援の必要な子どもと保護者についてお聞きします。

問 5　日頃接している、支援の必要な子どもはどのような面で困難を抱えている（または可能性がある）と思いますか。分かる範囲でお聞かせください。（例：基本的な生活習慣、親子（家族）関係、学校の習慣、通学・進学への意欲、対人関係、心や体の健康状態など）

問 6　日頃接している、支援の必要な子どもの保護者はどのような面で困難を抱えている（または可能性がある）と思いますか。分かる範囲でお聞かせください。（例：生活習慣、子どもの養育、親子（家族）関係、就労、経済（家計）、対人関係、心や体の健康状態など）

問 7　支援の必要な子どもに、不足している支援策（制度）や課題と思われることがありましたらお聞かせください。

問 8　支援の必要な子どもの保護者に、不足している支援策（制度）や課題と思われることがありましたら、お聞かせください。

問 9　支援の必要な子どもへの支援を、他機関と連携して行っていますか。あてはまる番号ひとつに○をつけてください。また、３　その他（　　）を選ぶ場合は、その理由もお聞かせください。

１　している　　２　していない　　３　その他（　　）

問 10　支援の必要な子どもと保護者への継続的な支援に向けて、他機関との連携や協働するために必要なことや課題と思われることがありましたら、お聞かせください。

問 11　ご意見などありましたら、お聞かせください。

ご協力ありがとうございました。